

# 元祖 モリモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

12/9(水) 冬のお楽しみ会  
くすくす。ぜひ参加してください。

第60話 R02.11.27(金)  
「白か黒かではなく、  
グラデーションの世界。」

★今回、紹介する本は、『世界から守ってくれる世界』（著/塚本はつ歌、出版/産業編集センター）。

「LGBTQ」をテーマに、揺れ動く14歳の少年少女たちの心を描いた青春小説。『暮らしの小説大賞』の受賞作にもなっています。

主人公は二人。親とうまくいかない気持ちを抱えた14歳の女子中学生・薫子。そして、イケメンとして人気だったが、ある日、性的違和感をまわりにカミングアウトし、セーラー服で登校し始める男子中学生・中鉢。そんな二人の交流を描いた作品。

それぞれに生きづらさを抱える二人がとても深刻な状況に追い込まれていく展開はつらいですが、どこかユーモラスに二人のやりとりが描かれ、考えさせられながらも、とても読みやすいです。人間は一人一人違って、簡単にラベリングなんかできるものではないということを改めて考えさせられた1冊でした。ぜひ。



中学生にも読みやすいけど、やっぱりなってる感じ。



どっちなに決める必要  
なんてないじゃん。日  
替わりでいいじゃん。  
(p.183)

ボクは『なりたい』わけ  
じゃないんだ。もともと  
そんなの。すでに、そんなの  
(p.58)

言いか(107か)も「ラベリング」するのは  
かんたんだけど、それでわかるたつもリには、なりたい  
たい。

わかってもらいた... ★  
人にわかってもら  
えたいし、そんなん  
★ かんたんでもい  
ることか  
とでも  
心強い。

正解や  
正し  
は  
一つじゃ  
ないの  
か。

★ タイトルがよ...ぞすね。